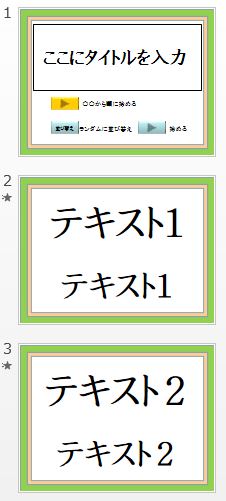
フラッシュカード型教材の作り方

１　タイトルを入力する



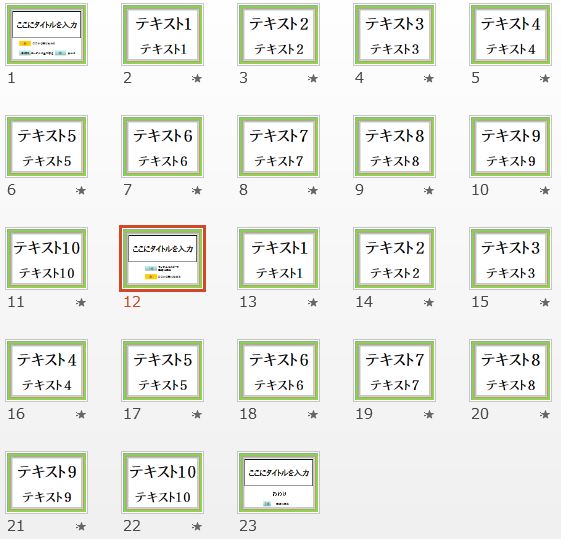
テキスト１には、最初に表示する文字を入力

例　北海道

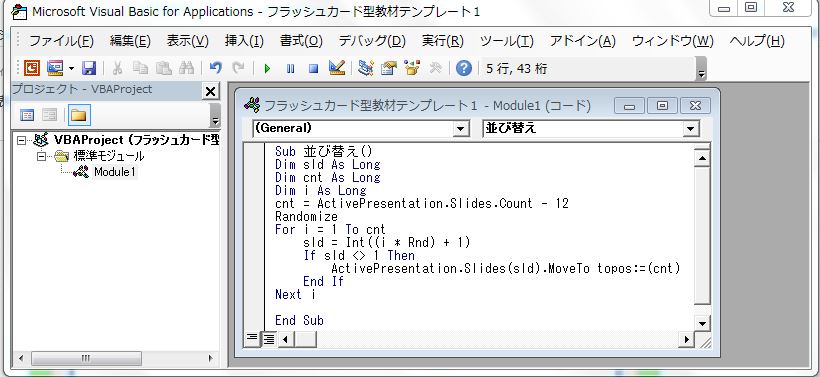
下のテキスト２には、後から表示する文字を入力

例　札幌

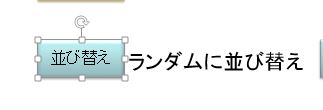
２～１１のスライドは、並べ替え表示用

１３～２２のスライドには、順番に表示するスライドを入力する。（２～１１のコピーでもＯＫ）

同じ枚数にしないとマクロがずれます。



開発のタブをクリック→マクロをクリック

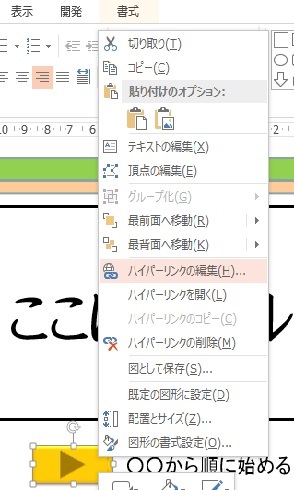


マクロが表示されるので　-12　の12の値をスライドの枚数によって変える。

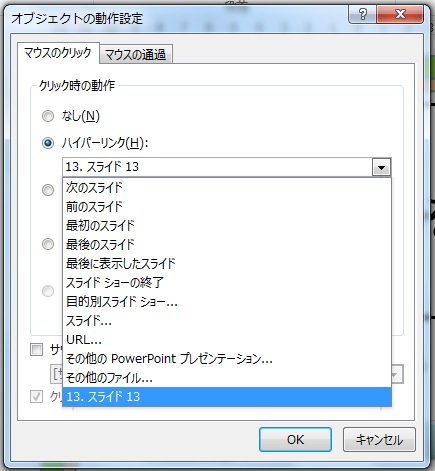
テンプレートは、１０枚のスライドを並べ替え用と順番表示用に分けて作っている。

１２枚目が区切れの番号

この数字がマクロの-12を表している。スライドの増減により区切れになるスライドの番号を入れるだけでマクロの変更はＯＫ

○○から順に始めるの左の矢印ボタンで右クリック

ハイパーリンクの編集をクリック



テンプレートでは１３.スライド１３になっているので

順番に始めたいスライドの番号を選ぶ。

例　スライドの枚数が九枚の時は、12/スライド12を選ぶ